



国の気候変動適応センターの取組みについて

国立研究開発法人国立環境研究所 気候変動適応センター
肱岡 靖明

令和5年3月28日（火）

令和4年度第2回福岡県気候変動適応推進協議会



本日正式紹介する内容

気候変動適応情報プラットフォーム（A-PLAT）のご紹介



気候変動適応センターからご提供可能なデータ



気候変動の観測・予測データ

今後の取組予定



気候変動適応情報プラットフォーム（A-PLAT）とは？

⇒気候変動適応を進めるために参考となる情報を分かりやすく発信する情報基盤

<トップページの構成> <https://adaptation-platform.nies.go.jp/index.html>



<Pickupコンテンツ> アイコンで分かりやすく工夫



<サイトマップ> 多彩なメニュー

気候変動と適応	国の取組	地域の適応	事業者の適応	個人の適応
<ul style="list-style-type: none"> 気候変動適応とは？ IPCC特集ページ COP関連情報 ココが知りたい地球温暖化-気候変動適応編- 分野別影響&適応 気候変動の影響への適応-未来のために今はじめよう！- 気候変動適応用語集 気候変動の「適応策」を学べる読み物 A-PLATはわたしたちが作っています 	<ul style="list-style-type: none"> 政府の取組 関係省庁の適応に関する取組 研究機関の適応に関する取組 研究機関等連携 	<ul style="list-style-type: none"> 取り組み事例インタビュー 地域の適応策 科学が教えてくれること 地域気候変動適応計画 地域気候変動適応センター 普及啓発、コミュニケーション 過去のアーカイブ 	<ul style="list-style-type: none"> 民間企業の気候変動適応ガイド 適応取組に関する参考資料 影響評価情報 インフォグラフィック（事業者編） 適応ファイナンス 気候リスク管理の事例 適応ビジネスの事例 TCFDに関する取組事例 気候変動リスク産官学連携ネットワーク 自治体による事業者支援 イベント情報 	<ul style="list-style-type: none"> 知ろう 行動しよう 参加しよう みんなの適応 A-PLAT+ A-PLAT KIDS 「こんにちは、適応策」
A-PLATについて	データ・資料	情報アーカイブ	リンク集	お問い合わせ
<ul style="list-style-type: none"> パンフレット・普及啓発ツール イラスト素材 SNSについて サイトポリシー プライバシーポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> e-ラーニング・研修動画 気候変動影響評価報告書の引用文献 学術誌論文 梗概集、紀要等 統計データ・白書等 事業者の適応に関する参考資料 気候変動の観測・予測データ（全国都道府県情報） 適応策データベース 世界の適応ニュース 研究紹介 	<ul style="list-style-type: none"> 活動報告 主催したシンポジウム等 講演等 検討会や審議会等の委員 適応ニュース 気候変動関連動画 イベント一覧 更新情報 	<ul style="list-style-type: none"> 関連府省庁 関連機関・組織 プロジェクト 適応ファイナンスに関する情報 TCFDに関する情報 海外情報 	<ul style="list-style-type: none"> お問い合わせ よくあるご質問

【国の取組】関係省庁の適応に関する取組

HOME > 国の取組 > 関係省庁の適応に関する取組
<https://adaptation-platform.nies.go.jp/plan/ministry/index.html>

➤ 国の関係府省庁の気候変動適応に関する情報を横断的に紹介

関係省庁の適応に関する取組

地域において気候変動への適応を推進するには、地方公共団体や業界団体等との連携が必要不可欠です。また、地方公共団体においては、環境部局だけではなく、都市計画、防災、経済・産業、農林水産など、多様な分野の関係部局との連携が必要になります。本ページでは、地方公共団体の関係部局や業界団体等との連携、調整、問合せ対応等に際し、「関係部局・関連団体において、気候変動適応に向けてどのような取組が求められるか」を示す参考資料として、国の関係府省庁や関係機関の気候変動適応に関する情報を紹介します。

省庁別 分野別

適応に関する情報 国の主なプロジェクト

適応に関する情報

環境省	内閣府	金融庁	総務省	消防庁
外務省	文部科学省	厚生労働省	農林水産省	林野庁
水産庁	経済産業省	国土交通省	気象庁	防衛省
日本銀行				

農林水産省

逆引き事典から探す

組織別から探す

会見・報道・広報

政策情報

ホーム > 基本政策 > 環境政策 > 気候変動

気候変動と農林水産業

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/climate/index.html>

新たな「水産基本計画」の決定について

次期水産基本計画の基本的な方針

前計画 資源単位の所得向上による漁業の成長産業化や資源管理の高度化を推進

新計画 持続性のある水産業の成長産業化と漁村の活性化の実現

①海洋環境の変化への適応も踏まえた資源管理の実施
②持続性のある水産業の成長産業化
③漁業以外の産業の取り込みによる漁村の活性化の実現

●第一の柱：海洋環境の変化も踏まえた水産資源管理の着実な実施

●水産資源管理の着実な実施
・ロードマップに沿った着実な実行（1Q導入等）
●海洋環境の変化への対応
・海洋環境の変化を把握し、資源評価に適切に反映できる調査体制を充実
・計画的な水産資源管理の推進等
・増収の漁業等による複合的な漁業への転換等

●第二の柱：増大するリスクも踏まえた水産業の成長産業化の実現

●漁船漁業の構造改革
・複数の漁法等による複合的な漁業への転換等
●養殖業の成長産業化
・大規模統合型システムへの移行
●輸出拡大
・輸出目標の達成
●人材育成
・デジタル人材の確保・育成
●新経営体制の構築
・水産物流通の効率化

●第三の柱：地域を支える漁村の活性化の推進

●漁業の振興に向けた漁協の連携強化、漁業を含めた漁港の再編・拡充を通じた漁村の活性化
①市場強靱の集約や漁協の事業連携などによる水産業の生産性向上、付加価値向上等による漁業の振興
②漁業（うみぎょう）など漁業以外の産業の取り込みによる漁村の活性化

●各種施策の展開
①水産ブリューチェーンの構築、IUU漁業対策など加工・流通・消費高の展開
②漁業・水産物の安全など多面的機能の発揮、漁場環境の保全等
③防災・減災、国土強靱化

●自然環境・社会経済
①地球規模の環境変化
→ サマ、イカ、サガ等の不漁の長期化 等
②SDGs等の環境問題への国際的な取組の広がり
→ カーボンニュートラルの推進
③社会全体でのデジタル化の進展
④新型コロナウイルス感染症による社会経済活動の制限や個人の行動様式の変化

<https://tcfd-summit.go.jp/index.html>

国土交通省 川の防災情報

国土交通省所管の簡易型河川監視カメラのメンテナンスについて

全国の洪水の危険度（洪水予報等）

発表情報はありません

情報の探し方を選ぶ

サイト内検索

フリー検索 市町村名から検索 河川名から検索 観測所名から検索

キーワードを入力（最大3つ） 検索

地図から探す 市町村から探す

日本地図を拡大し、見たい地域を選択できます。

<https://www.river.go.jp/index><https://www.jfa.maff.go.jp/j/press/kikaku/220325.html>

【国の取組】研究機関の適応に関する取組

国の研究機関が公表している地域での適応策推進、適応ビジネス展開に資すると思われる情報をピックアップ

研究機関の適応に関する取組

国の研究機関が公表している情報の中から、地域での適応策推進、適応ビジネス展開に資すると思われる情報をピックアップしてお知らせします。

研究機関別 分野別

研究機関の適応に関する取組

情報通信研究機構	JICA緒方貞子平和開発研究所	防災科学技術研究所
科学技術振興機構	理化学研究所	宇宙航空研究開発機構
海洋研究開発機構	国立極地研究所	国立保健医療科学院
国立感染症研究所	農業・食品産業技術総合研究機構	国際農林水産業研究センター
森林研究・整備機構	水産研究・教育機構	産業技術総合研究所
気象研究所	国土技術政策総合研究所	土木研究所
建築研究所	港湾空港技術研究所	国立環境研究所

気象・地震のたった今を知る リアルタイムハザード情報

リアルタイム洪水・土砂災害リスク情報マップβ版はこちら

気象のたった今を知る

浸水発生危険度

2023/03/06 10:40:00

1.5時間実効雨量

サムネイル画像取得間隔：10分

土砂災害危険度

2023/03/06 10:40:00

72時間実効雨量

サムネイル画像取得間隔：10分

雷おろシグナル

2023/03/06 6:00:00

積乱雲量分布(直近24時間)

サムネイル画像取得間隔：60分

生きる、を支える科学技術

NIED 防災科研

https://www.bosai.go.jp/activity_special/realtime_hazard.html

プレスリリース

2022年12月22日

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所

地球温暖化による雪崩への影響を広域で推定

<https://www.ffpri.affrc.go.jp/press/2022/20221222/index.html>

スマート農業 実証プロジェクト

新着情報
イベント
取組状況

2023年2月28日

- スマート農業加速化実証プロジェクト「ローカル5Gを活用したイチゴ栽培の知能化・リモート化実証」成果発表会について【令和5年3月13日(月曜日)開催】

2023年2月 3日

- (お知らせ)「下水汚泥資源の活用促進モデル実証」の公募について【令和5年3月13日(月曜日) 正午(午前12時00分) まで】

<https://www.naro.go.jp/smart-nogyo/>

➤ 地域での適応策や適応に関する取組も分野横断的に発信

インタビュー | 適応策

都会の山「アクロス福岡」のビル緑化

取材日	2022/10/25
対象	エイ・エフ・ビル管理株式会社 総務部課長補佐 川野厚子 内山緑地建設株式会社 九州支店 樹木医 能勢彩美

https://adaptation-platform.nies.go.jp/articles/case_study/vol41.html

国内外の適応策事例集 (旧：適応策データベース)

福岡県水道ビジョンの策定

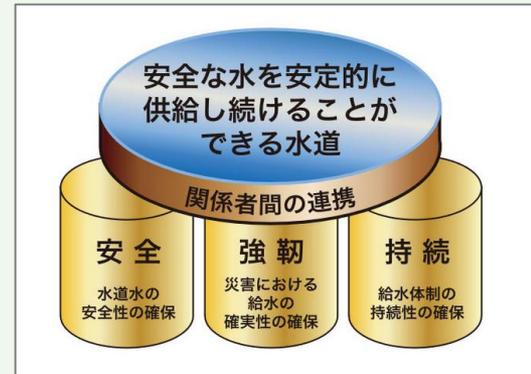


図 水道の理想像イメージ
(出典：福岡県「福岡県水道ビジョン-第7章 水道の理想像とその実現方策」)

https://adaptation-platform.nies.go.jp/db/measures/report_105.html

九州地方における緑化の推進 (セントラルパーク構想等)



図 セントラルパーク構想の全体計画
(出典：福岡県・福岡市「セントラルパーク基本計画」)

https://adaptation-platform.nies.go.jp/db/measures/report_127.html

インタビュー | 地域気候変動適応センター

書面インタビュー interview
Local Climate Change Adaptation Center

福岡県
FUKUOKA Pref.
福岡県気候変動適応センター

https://adaptation-platform.nies.go.jp/articles/lccac/vol18_fukuoka.html



学習コンテンツ・講演用スライドの提供

➤ 気候変動や適応（7分野）に係る**学習コンテンツ（動画、E-learning等）**、**講演用スライド**をご提供

動画

学習用や研究紹介等の動画を掲載、研修時の資料も公開

気候変動適応研修（中級コース）



「防災科研の災害対応と災害対応にも役立つ自治体の方に知って欲しい日頃からのデータの扱い方」

防災科学技術研究所 取出センター長補佐

<https://adaptation-platform.nies.go.jp/archive/conference/20220210/index.html>

気候変動リスク情報の活用促進に向けた公開シンポジウム

水害リスク情報の充実について

国土交通省
水管理・国土保全局 河川計画課

2022年10月11日



国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課
荒川河川技術調整官

<https://adaptation-platform.nies.go.jp/archive/conference/2022/1011/index.html>

講演用スライド

気候変動への適応についてのプレゼンテーションを行う際にご利用いただけるPPT資料を提供

【自治体・企業向け】スライド集（pptx形式46MB）

ダウンロード

<https://adaptation-platform.nies.go.jp/local/communication/index.html>

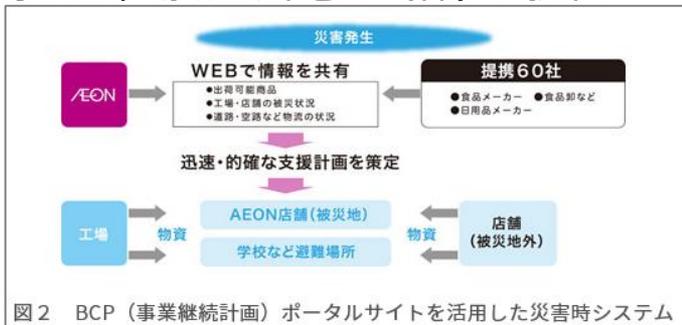
https://adaptation-platform.nies.go.jp/private_sector/index.html

【事業者の適応】

事業者における適応の取組や、産官学連携の取組（産官学連携ネットワーク、シナリオ・データ関係機関懇談会）、自治体による事業者支援事例等、**包括的に情報を提供**

気候リスク管理の事例

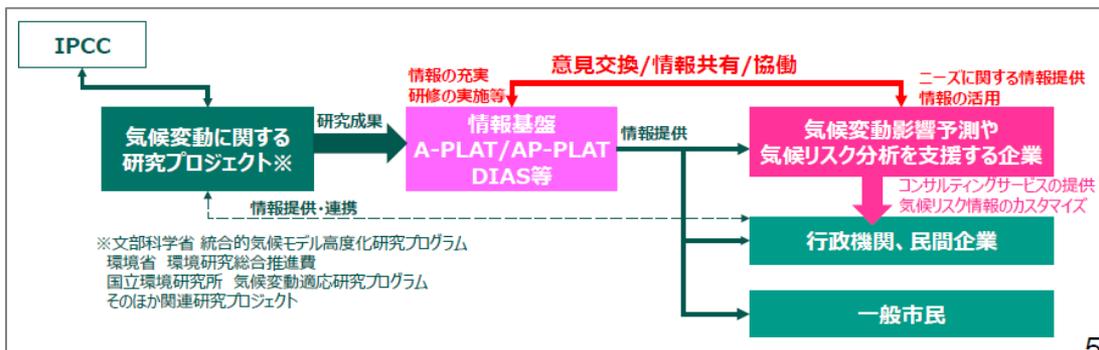
イオンの事業継続計画（BCP）への取組み
⇒相互支援協定により災害時に電力復旧の
為の駐車場を九州電力（株）に提供



https://adaptation-platform.nies.go.jp/private_sector/database/riskmgmt/report_011.html

気候変動リスク産官学連携ネットワーク

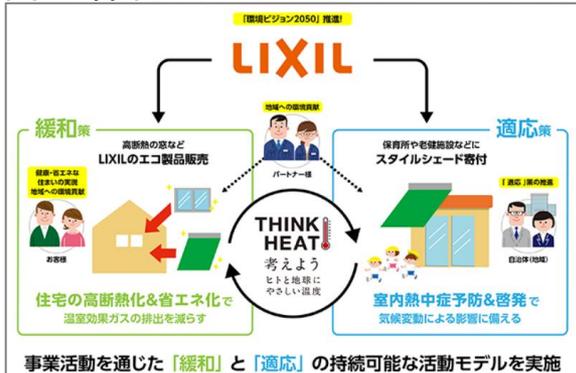
【主催】環境省、文部科学省、国土交通省、金融庁、国立環境研究所
【会員機関】気候変動リスク情報を活用しコンサルサービス等を提供している企業



https://adaptation-platform.nies.go.jp/private_sector/risk_network/index.html

適応ビジネスの事例

窓からECOシェアプロジェクト
⇒北九州市の保育所にも日除けシェードを寄付



https://adaptation-platform.nies.go.jp/private_sector/database/opportunities/report_051.html

気候変動リスク・機会の評価等に向けたシナリオ・データ関係機関懇談会

【懇談会メンバー】公的研究機関等のデータの提供主体、データを活用する民間金融機関・企業等、これらの所管省庁

【2022年度】

開催日	議題	概要	配布資料
第1回 12月22日	<ul style="list-style-type: none"> 懇談会設置の趣旨 関係省庁の取組について 意見交換 	金融庁、文部科学省、環境省・国立環境研究所、国土交通省から資料に沿って、気候変動に関する取組について説明。またそれらに対する質疑、及び利活用に向けた意見交換を実施。	(環境省HP) <ul style="list-style-type: none"> 議事次第 ☞ 議事概要 ☞ 配布資料 ☞

https://adaptation-platform.nies.go.jp/private_sector/scenario_data/index.html

本日正式紹介する内容

気候変動適応情報プラットフォーム（A-PLAT）のご紹介

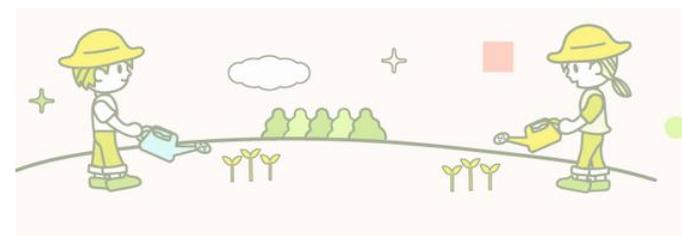


気候変動適応センターからご提供可能なデータ



気候変動の観測・予測データ

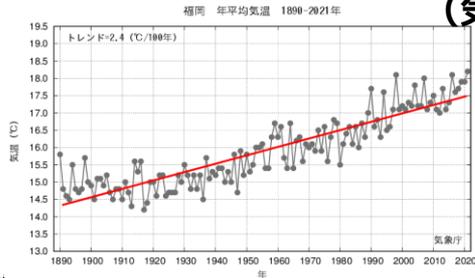
今後の取組予定



ご提供可能なデータ

気象観測データ

【グラフ画像】気温・降水量の変化 (気象庁提供)



<https://adaptation-platform.nies.go.jp/map/observation.html>

【csvデータ】気象観測データ

気象庁の気象観測データを国立環境研究所気候変動適応センターが整備・解析し、csv形式で提供

- 1) 気象庁観測 気象観測統計データ
- 2) 気象庁観測 生物季節観測

https://adaptation-platform.nies.go.jp/map/observation_teikyo.html

【図&csv】閲覧ツール



https://adaptation-platform.nies.go.jp/map/amedas_info.html

気候シナリオ

【グラフ画像】WebGIS



<https://adaptation-platform.nies.go.jp/webgis/index.html>

【GISデータ】geotiff、shape

3つの気候シナリオの出力値について、GISでも使用しやすいように加工したデータを提供

https://adaptation-platform.nies.go.jp/webgis/web_gis.html

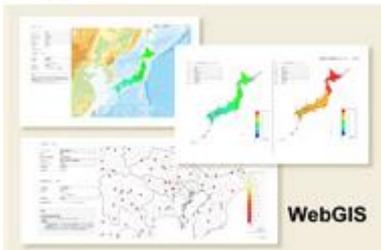
【GCM/RCM出力値等】NetCDF



<https://ccca-scenario.nies.go.jp/>

影響予測・評価

【グラフ画像】WebGIS



<https://adaptation-platform.nies.go.jp/webgis/index.html>

【データ】Excel、geotiff、shape

国や国立環境研究所の研究プロジェクト、国の事業成果等について、複数分野・項目を提供

https://adaptation-platform.nies.go.jp/webgis/web_gis.html



【ご提供可能なデータ】1. 気象観測データ

HOME > データ・資料 > 気候変動の観測・予測データ
<https://adaptation-platform.nies.go.jp/webgis/index.html>

【グラフ画像】 気温・降水量の変化（気象庁提供）

<https://adaptation-platform.nies.go.jp/map/observation.html>

全国 or 都道府県選択

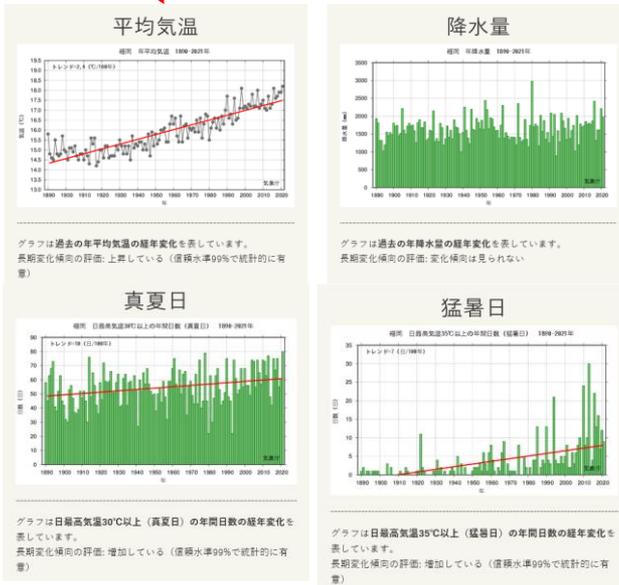
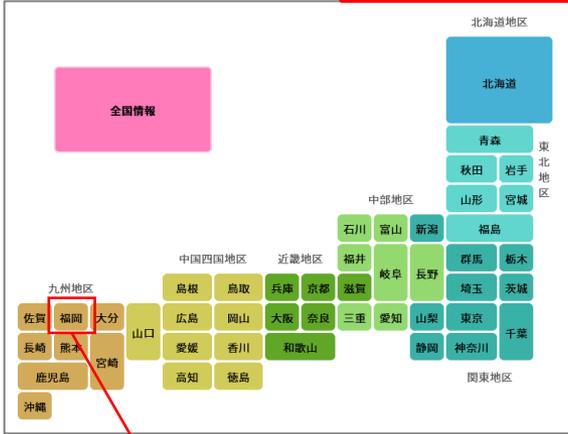
【csvデータ】気象観測データ

https://adaptation-platform.nies.go.jp/map/observation_teikyo.html

気象庁の気象観測データを国立環境研究所気候変動適応センターが整備・解析し、csv形式で提供

- 1) 気象庁観測 気象観測統計データ
 - ①計算用（品質情報も格納）
 - ②GIS用（緯度経度情報等も格納）

- 2) 気象庁観測 生物季節観測
 気象庁が観測している102地点のうめやさくらなどの生物季節観測の記録 (<https://www.data.jma.go.jp/sakura/data/index.html> : PDF形式) をExcel形式にしたもの



「気候変動適応情報プラットフォームにおける気候変動予測・影響予測データ、観測データ」

利用申請フォーム

以下のフォームへ必要事項を記入の上、「確認」ボタンを押してください。(※は入力必須項目です)

個人情報の取り扱いについて

ご提供いただきました個人情報に関しては、必要なセキュリティ対策を講じ厳重に管理いたします。個人情報に関する基本方針は [国立環境研究所のプライバシーポリシー](#) をご覧ください。

○利用目的
 本フォームでご入力いただいた個人情報は、本サイトに関する事務以外には使用いたしません。

○第三者への提供
 本フォームでご入力いただいた個人情報は、[国立環境研究所のプライバシーポリシー](#) に示す範囲を超えて第三者への提供は行いません。

○取得した情報の取り扱い担当
 国立研究開発法人 国立環境研究所 気候変動適応センター

1. ダウンロードを希望するデータ（該当するものに✓を入れてください。複数回答可）※

- 1) 気候予測（気候シナリオ）データ
 例：平均気温、日最高気温、真夏日日数、降水量、平均風速など
 ※ただし、海面水温データ [FORP-JPN02ver2] は除く。希望する場合は、4) に✓を入れること。
- 2) 気候変動影響予測データ
 例：コメ収量、白米熟粒の割合、マン枯れ危険域、熱中症搬送者数など
 ※ただし、洪水氾濫 [SI-CAT]、斜面崩壊発生確率 [SI-CAT] のデータは除く。希望する場合は5) や6) に✓を入れること。
- 3) 観測データ（気象観測データ、生物季節観測データ）
- 4) 海面水温データ（年平均・年最大・年最高） [FORP-JPNver2]
- 5) 洪水氾濫データ（年期待被害額・年期待最大浸水深・年期待犠牲者数） [SI-CAT]
- 6) 斜面崩壊発生確率データ [SI-CAT]

利用申請フォーム
 (https://project.nies.go.jp/events/aplat_data/form.cgi) から申請可能



【ご提供可能なデータ】1.気象観測データ（続き）

気象観測データ閲覧ツール

気象庁の気象観測結果（気象官署、アメダス）のうち、長期的な変化傾向を見るのに適した観測地点について、観測項目(指標)の年間値・月別値をマップ/グラフ形式で表示、グラフ画像の保存、元データのダウンロードの任意選択が可能なるツールを提供開始。

指標や観測地点など任意にデータ選択が可能

A-PLAT
気候変動適応情報プラットフォーム
CLIMATE CHANGE ADAPTATION INFORMATION PLATFORM

気象観測データ閲覧ツール

はじめに必ずご確認ください

[使い方・注意点](#) [長期変化傾向の評価について【グラフ】](#)

右画面切り替え
 マップ グラフ

官署/アメダス
 すべて 気象官署 アメダス

指標
 年平均気温(°C)

観測所
 都道府県: 全国 | 観測地点: 稚内
 全国 | 水戸
 全国 |

ダウンロード (選択地点)
 数値データ

※数値データ利用の際は「[利用規約](#)」をご確認ください。
 ※画像利用の際は出典を記載ください。
 例) 「気候変動適応情報プラットフォーム (A-PLAT) [該当ページURL]」

グラフ画像のダウンロードも可能

グラフ1
稚内観測所 1938年～2021年
データは気象庁提供、国立環境研究所が解析したデータを基に作成 統計評価: 有意性がある

グラフ2
水戸観測所 1897年～2021年
データは気象庁提供、国立環境研究所が解析したデータを基に作成 統計評価: 有意性がある

選択した観測地点のグラフ表示

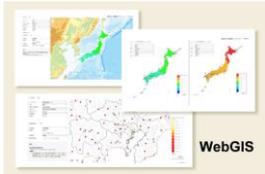
選択した指標のcsvデータのダウンロード可能



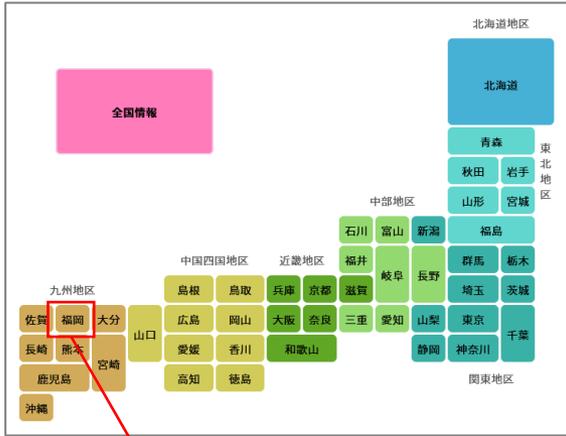
【ご提供可能なデータ】2.気候シナリオ

HOME > データ・資料 > 気候変動の観測・予測データ
<https://adaptation-platform.nies.go.jp/webgis/index.html>

【画像・グラフ】WebGIS



<https://adaptation-platform.nies.go.jp/webgis/index.html>



【データ】geotiff、shape

https://adaptation-platform.nies.go.jp/webgis/web_gis.html

- NIES2020データ (CMIP6)
- NIES2019ver201909データ (CMIP5)
- 日本近海域2km将来予測データ (FORP-JPN02 version2)

【GCM/RCM出力値等】NetCDF

<https://ccca-scenario.nies.go.jp/>

ユーザー登録の上、シナリオサーバー (A-PLAT Pro) の利用が可能

「気候変動適応情報プラットフォームにおける気候変動予測・影響予測データ、観測データ」

利用申請フォーム

以下のフォームへ必要事項を記入の上、「確認」ボタンを押してください。(※は入力必須項目です)

個人情報の取り扱いについて

ご提供いただきました個人情報に関しては、必要なセキュリティ対策を講じ厳重に管理いたします。個人情報に関する基本方針は [国立環境研究所のプライバシーポリシー](#) をご覧ください。

利用目的
 本フォームでご入力いただいた個人情報は、本サイトに関する事務以外には使用いたしません。

第三者への提供
 本フォームでご入力いただいた個人情報は、[国立環境研究所のプライバシーポリシー](#) に示す範囲を超えて第三者への提供は行いません。

取得した情報の取り扱い理由
 国立研究開発法人 国立環境研究所 気候変動適応

1. ダウンロードを希望するデータ (該当するものに)

1) 気候予測 (気候シナリオ) データ
 例: 平均気温、日最高気温、真夏日日数、降水量、平地
 ※ただし、海面水温データ [FORP-JPN02ver2] は除

2) 気候変動影響予測データ
 例: コス収量、白米熟粒の割合、マツ枯れ危険域、
 ※ただし、洪水氾濫 [SI-CAT]、斜面崩壊発生確率
 や6) にVを入れること。

3) 観測データ (気象観測データ、生物季節観測データ)

4) 海面水温データ (年平均・年最大・年最高)

5) 洪水氾濫データ (年期待被害額・年期待最大)

6) 斜面崩壊発生確率データ [SI-CAT]

利用申請フォーム
 (https://project.nies.go.jp/events/a-plat_data/form.cgi) から申請可能

- ▶ Map Viewer等の機能有
- ▶ 技術サポートは行っていない (データが扱える方向け)

画面上でデータセット選択

表示項目	説明
データセット	NIES2020データ
分野	NIES2020データ
気候・影響指標	NIES2019データ
気候モデル	NARO2017データ
社会経済・排出シナリオ	気象庁第9巻データ
対象期間	FORP-JPN02 version 2データ
対象月	環境研適応PG (第4期)
透過度	地域適応コンソーシアムデータ
格子間隔 = 約 1 km	SI-CATデータ
地図情報表示	S8データ
参照情報 (地理院タイル)	総務省データ

【ご提供可能なデータ】2.気候シナリオ①気候

HOME > データ・資料 > 気候変動の観測・予測データ
<https://adaptation-platform.nies.go.jp/webgis/index.html>

データセット	提供指標 (画像・グラフ・GISデータ) *	気候モデル	SSP-RCP/RCP シナリオ (画像・グラフ・ GISデータ) **	A-PLATからの提供		
				画像・グラフ	GIS	GCM等出力値
NIES2020	15指標 日平均気温, 降水量等	5GCMs (CMIP6)	SSP1-26, SSP2-45, SSP5-85	○	○	○
NIES2019 ver201909	15指標 日平均気温, 降水量等	4 GCMs (CMIP5)	RCP2.6, RCP8.5	○	○	○
NARO2017	15指標 日平均気温, 降水量等	5GCMs (CMIP5)	RCP2.6, RCP8.5	○	×***	×***
気象庁第9巻	18指標 年平均気温, 年降水量等	MRI-AGCM3.2S NHRCM05	RCP2.6, RCP8.5	○	×***	×***

*提供指標

画像・グラフ・GISデータでは、GCM/RCM等の出力値（時間分解能：1日等）を年・月平均値等にしたものを格納している

**SSP-RCP/RCPシナリオ

GCM/RCM等の出力値でのSSP-RCP/RCPシナリオのうち、画像・グラフ・GISデータでは代表的なものが選択されている（出力値のシナリオ数の方が多い）データセットもある

***NARO2017、気象庁第9巻

気候予測データセット2022（<https://diasjp.net/ds2022/>）やDIAS（<https://diasjp.net/>）等から出力値のDLが可能。
なお、NARO2017については、農業・食品産業技術総合研究機構より手順書も配布。

「地域気候変動適応策評価のための「農研機構地域気候シナリオデータセット」の利用標準作業手順書」

https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/files/SOP20-402K20210916.pdf



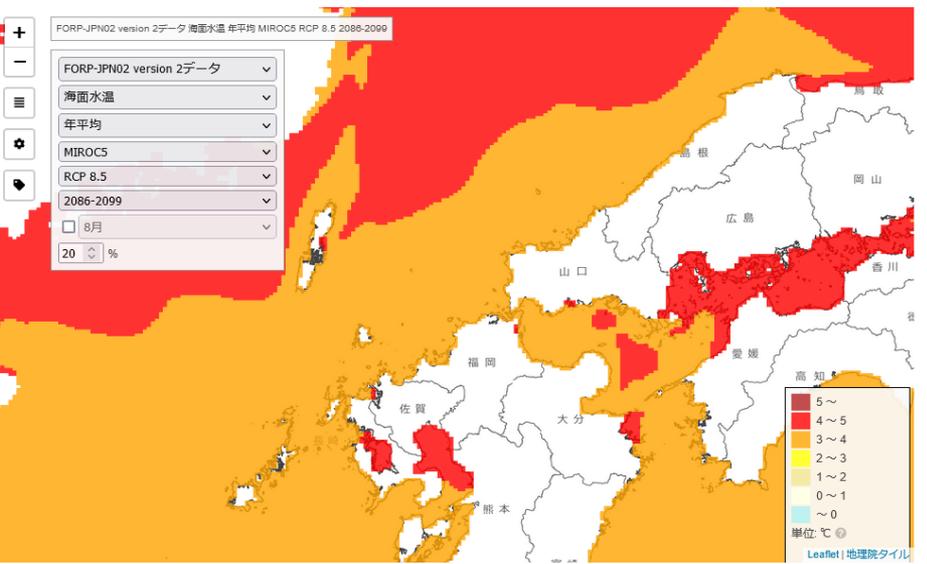
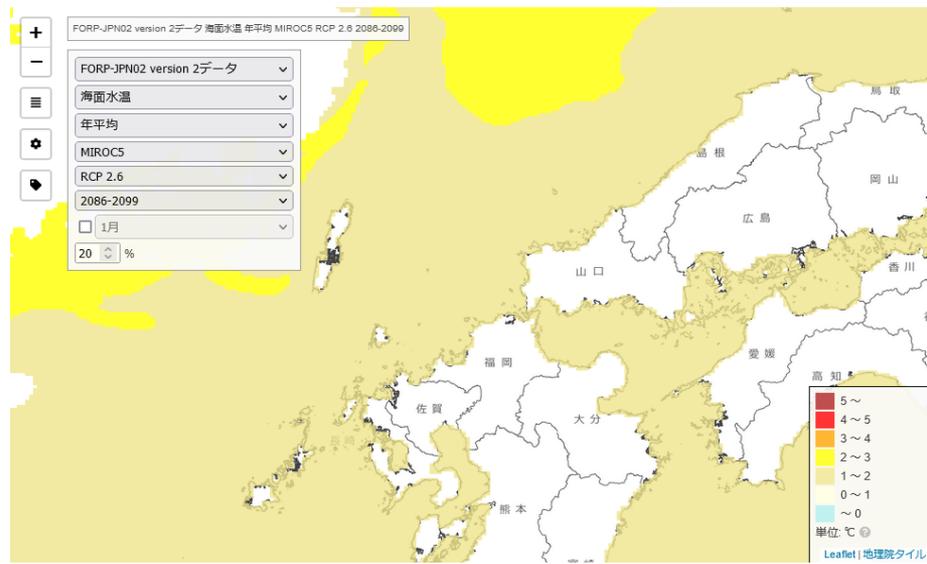
【ご提供可能なデータ】2.気候シナリオ②海水温

データセット	提供指標 (画像・グラフ・GISデータ) *	気候モデル	排出シナリオ (画像・グラフ・GISデータ)	A-PLATからの提供		
				画像・グラフ	GIS	出力値
FORP-JPN02 ver2	海面水温 (水深1m) ⇒年平均、年最大、年最小	4 GCMs (CMIP5)	RCP2.6、RCP8.5	○	○	×**

***提供指標**

- ▶時間分解能：画像・グラフ・GISデータでは、出力値（時間分解能：Daily）を年平均値にしたものを格納している。
- ▶指標：出力値では複数の項目（ポテンシャル水温(t), 塩分(s), 海面高度(ssh), 東西流速(u), 南北流速(v), 海面熱・淡水フラックス(fl_x), 海洋モデル格子に変換された大気外力要素(atm, wind))が含まれているが、ここでは海面水温（水深1m）のみとなっている。

**気候予測データセット2022（<https://diasjp.net/ds2022/>）やDIAS（<https://diasjp.net/>）等から出力値のDLが可能。

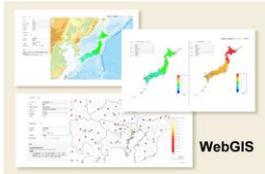




【ご提供可能なデータ】3.影響予測・評価

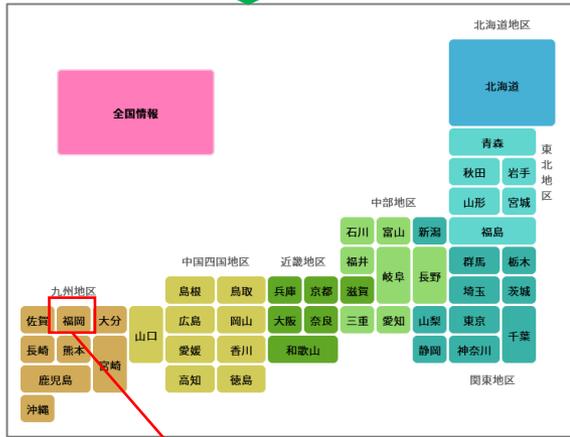
HOME > データ・資料 > 気候変動の観測・予測データ
<https://adaptation-platform.nies.go.jp/webgis/index.html>

【画像・グラフ】WebGIS



将来予測データ

<https://adaptation-platform.nies.go.jp/webgis/index.html>



画面上でデータセット
選択

マップ グラフ 関連情報

表示項目	説明
1. データセット	SI-CATデータ
2. 分野	NIES2020データ
3. 気候・影響指標	NIES2019データ
4. 気候モデル	NARO2017データ
5. 排出シナリオ	気象庁第9巻データ
6. 対象期間	FORP-JPN02 version 2データ
7. 透過度	環境研適応PG (第4期)
格子間隔 = 約 1 km	地域適応コンソーシアムデータ
地図情報表示	SI-CATデータ
	S8データ
1. 参照情報 (地理院タイトル)	総務省データ
データセット	数値地図25000 (土地条件)
透過度	20 %

【データ】 Excel、geotiff、shape

https://adaptation-platform.nies.go.jp/webgis/web_gis.html

地域適応コンソーシアム、SI-CAT、S-8
のデータについてWebGIS掲載用に整備
したデータを提供可能

「気候変動適応情報プラットフォームにおける気候変動予測・影響予測データ、観測データ」

利用申請フォーム

以下のフォームへ必要事項を記入の上、「確認」ボタンを押してください。(※は入力必須項目です)

個人情報の取り扱いについて

ご提供いただきました個人情報に関しては、必要なセキュリティ対策を講じ厳重に管理いたします。個人情報に関する基本方針は [国立環境研究所のプライバシーポリシー](#) をご覧ください。

○利用目的
本フォームでご入力いただいた個人情報は、本サイトに関する事務以外には使用いたしません。

○第三者への提供
本フォームでご入力いただいた個人情報は、[国立環境研究所のプライバシーポリシー](#) に示す範囲を超えて第三者への提供は行いません。

○取得した情報の取り扱い担当
国立研究開発法人 国立環境研究所 気候変動適応センター

1. ダウンロードを希望するデータ (該当するものにVを入れてください。複数回答可) ※

- 1) 気候予測 (気候シナリオ) データ
例：平均気温、日最高気温、真夏日日数、降水量、平均風速など
※ ただし、海面水温データ [FORP-JPN02ver2] は除く。希望する場合は、4) にVを入れること。
- 2) 気候変動影響予測データ
例：CO₂収量、白米熟粒の割合、マツ枯れ危険域、熱中症発生者数など
※ ただし、洪水氾濫 [SI-CAT]、斜面崩壊発生確率 [SI-CAT] のデータは除く。希望する場合は5) や6) にVを入れること。
- 3) 観測データ (気象観測データ、生物季節観測データ)
- 4) 海面水温データ (年平均・年最大・年最高) [FORP-JPNver2]
- 5) 洪水氾濫データ (年期待被害額・年期待最大浸水深・年期待罹災人口) [SI-CAT]
- 6) 斜面崩壊発生確率データ [SI-CAT]

利用申請フォーム
(https://project.nies.go.jp/events/a-plat_data/form.cgi) から申請可能



【ご提供可能なデータ】3.影響予測・評価

データセット	WebGIS掲載の指標*	気候モデル	排出シナリオ
環境研適応PG (第4期)	水環境 ：当月全循環の発生確率、全循環発生確率（予測区間上限、予測区間下限） 大気質 ：年平均地表オゾン濃度、年平均日最高8時間平均オゾン濃度、年平均地表PM2.5濃度、年平均日最高PM2.5濃度 自然生態系 ：ブナ稚樹分布確立 沿岸生態系 ：コンブ場面積、温帯藻場面積、温帯藻場-サンゴ混在群集面積、サンゴ礁面積、アマモ場面積、干潟面積 産業・経済活動 ：太陽光発電ポテンシャル	指標により異なる	指標により異なる
SI-CATデータ	農業・林業・水産業 ：白未熟粒の割合、急潮の強度変化の長期傾向、急潮の発生頻度変化の長期傾向、急潮の発生期間の長さ、急潮の発生時期 自然災害 ：洪水氾濫（年期待被害額・年期待最大浸水深・年期待曝露人口）、砂浜消失（77沿岸区分、886海岸区分）、斜面崩壊発生確率 産業・経済活動 ：砂浜浸食による被害額、砂浜浸食による単位面積当たり被害額	指標により異なる	指標により異なる
地域適応コンソーシアムデータ	農業 ：コメ（収量・品質） 自然生態系 ：アカガシ潜在生育域、シラビソ潜在生育域、ハイマツ潜在生育域、ブナ潜在生育域、竹林の分布可能域、マツ枯れ危険域、気候変動の速度	指標により異なる	RCP2.6、RCP8.5
S-8	農業 ：コメ収量（収量重視・品質重視） 水環境 ：クロロフィルa濃度（年最高・年平均） 自然生態系 ：アカガシ潜在生育域、シラビソ潜在生育域、ハイマツ潜在生育域、ブナ潜在生育域 自然災害 ：斜面崩壊発生確率、砂浜消失率 健康 ：ヒトスジシマカ生息域、熱中症搬送者数、熱ストレス超過志望者数	4 GCMs (CMIP5)	RCP2.6、RCP4.5、RCP8.5

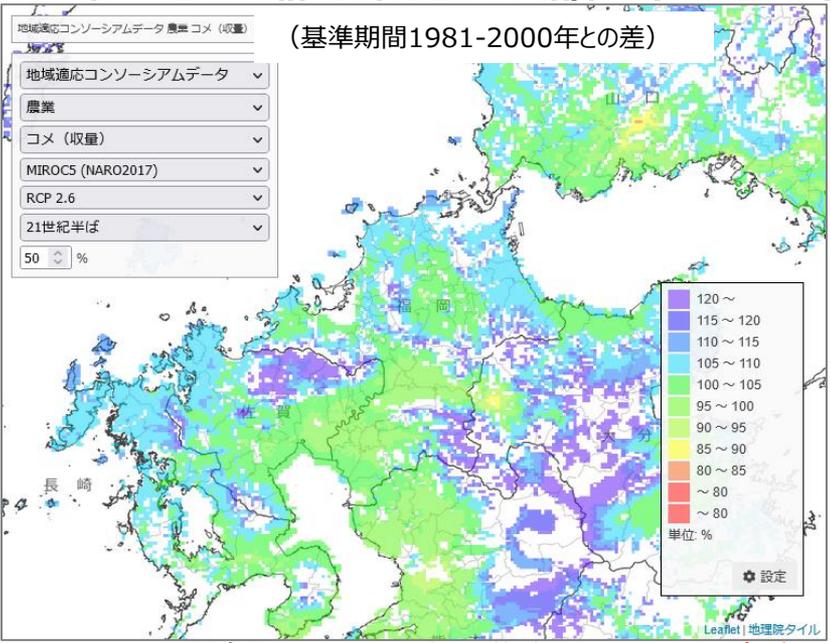
*注) WebGISに掲載されていても、一部データ提供されていない指標がある。詳しくは「提供可能なGISデータ情報（https://adaptation-platform.nies.go.jp/webgis/pdf/gisdata_info.pdf）」をご参照下さい



【ご提供可能なデータ】3.影響予測・評価 (掲載事例)

HOME > データ・資料 > 気候変動の観測・予測データ
<https://adaptation-platform.nies.go.jp/webgis/index.html>

気候変動によるコメの品質への影響 実施主体：農研機構 農業環境研究部門 (地域コンソ)



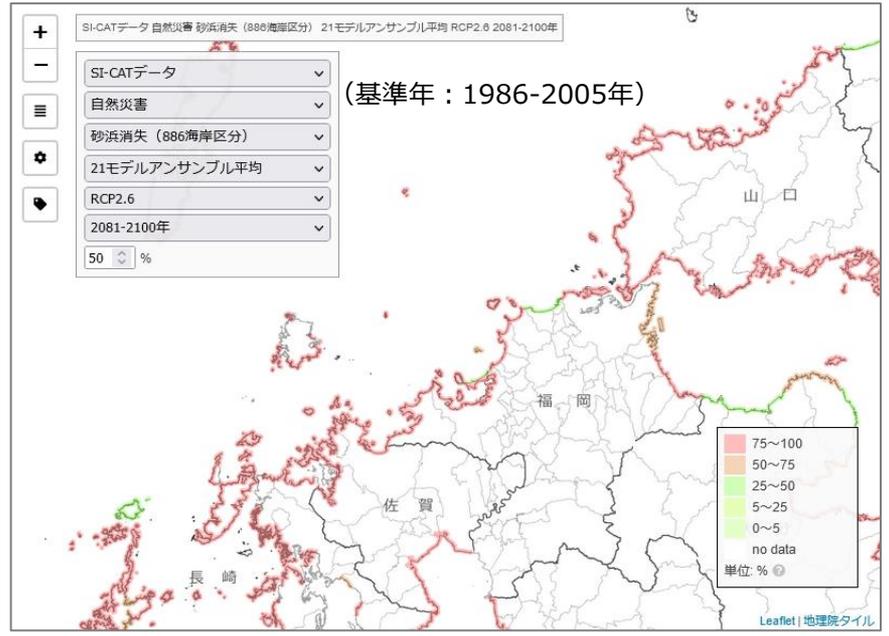
高温による品質低下リスクを表す指標として、**出穂後20日間の日平均気温26℃以上の積算値 (単位は℃・日、以下HD_m26と呼ぶ)**を導入。

- 0℃・日 ≤ HD_m26 < 20℃・日
高温による品質低下リスク低
- 20℃・日 ≤ HD_m26 < 40℃・日
高温による品質低下リスク中
- 40℃・日 ≤ HD_m26
高温による品質低下リスク高

使用した影響評価モデル (H/Hモデル) は主要15品目に対応

砂浜消失率の将来予測

出展: Journal of Coastal Research, Special Issue No. 95, 1310-1314, 2020



代表的な濃度経路 (RCP) シナリオと結合モデル相互比較プロジェクトフェーズ5 (CMIP5) の21モデルに基づいて、気候変動起因の海面上昇 (SLR) に起因する日本の沿岸地帯における将来の砂浜消失を予測。

▶ 21世紀末の日本沿岸の平均海面水位は、RCP2.6シナリオで約0.39m上昇と言われている

出典：気候変動適応情報プラットフォーム「将来予測、影響評価に関する研究成果」<https://a-plat.nies.go.jp/webgis/ishikawa/index.html>、気象庁「日本の気候変動2020」<https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/ccj/index.html>、Takeda and Udol「Effect of Spatial Resolution on Nationwide Projection of Future Beach Loss Rate in Japan」<https://doi.org/10.2112/SI95-252.1>、西森基貴ほか「作況基準筆データを用いた近年の日本のコメ品質に対する気候影響の統計解析」<https://doi.org/10.2480/cib.J-20-054>、農研機構・農業環境変動研究センター「成果報告 0-4 気候変動によるコメの収量及び品質への影響に係る影響評価」https://adaptation-platform.nies.go.jp/consos/adaptation/pdf/zenkoku_zenkoku_FinalReport_0004.pdf

本日正式紹介する内容

気候変動適応情報プラットフォーム（A-PLAT）のご紹介

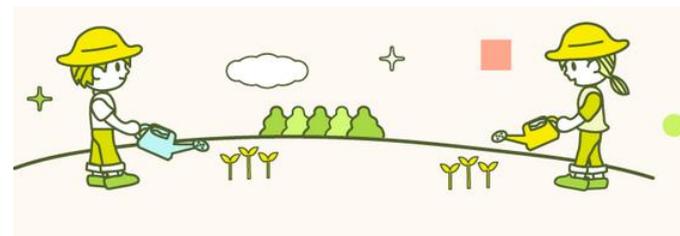


気候変動適応センターからご提供可能なデータ



気候変動の観測・予測データ

今後の取組予定



今後の取組予定

地域の適応関連の専門家一覧

- ▶ 各地域の気候（気候システム）及び影響予測・評価の専門家（7分野71項目に沿って整理）一覧を作成中（4月頃に完成予定）
 - ▶ 都道府県別に検索可能
 - ▶ 地域気候変動適応センター等に内部資料*として配布予定
- * ホームページの情報を纏めたもので、専門家ご本人から許諾を得ていない為

分野	大項目	小項目	中項目	氏名	機関	所属	役職	都道府県コード	新編府県名(研究者が所属する研究所が位置する府県)	研究テーマ(注) Q列「研究内容が分かる文献若しくはホームページ」のP列「活動場所」に記載されている研究テーマ。研究者ご自身への確認は行っていません。	分野振り分けに関する備考	研究内容が分かる
36	適応全般			坂岡明	国立環境研究所	気候変動適応センター	副センター長	8	茨城県	気候変動影響と適応策評価のための統合評価モデル開発に関する研究		https://www.nies.go.jp/
37	適応全般			廣川伸介	国立環境研究所	気候変動適応センター	研究員	8	茨城県	環境問題に現れる数値シミュレーションおよびデータ解析に関する研究		https://www.nies.go.jp/
38	適応全般			高井人史	国立環境研究所	気候変動適応センター	センター長	8	茨城県	大気中の温室効果気体物質に関する動態や循環ならびに気候変動影響・適応に関する研究		https://www.nies.go.jp/
40	適応全般			藤田和弘	国立環境研究所	気候変動適応センター	研究員	8	茨城県	気候変動影響評価手法の高度化に関する研究		https://www.nies.go.jp/
41	適応全般			若杉新	国立環境研究所	社会システム領域	副領域長	8	茨城県	持続可能な開発目標を考慮した気候リスク評価・管理に関する研究（気候変動予測とその軽減に向けた適応策の検討）		https://www.nies.go.jp/
42	適応全般			栗原昭	東京大学	大学院工学系研究科都市工学専攻都市環境工学講座	教授	13	東京都	持続可能な社会実現に向けた環境技術および施策の分析と市民参加の評価		https://www.u-tokyo.ac.jp/
43	適応全般			田村誠	茨城大学	地球・地域環境共創機構	教授	8	茨城県	気候変動影響の緩和策と適応策の影響・有効性評価、環境政策の経済学分析、サステナビリティ学		https://info.baj.ac.jp/
44	適応全般			岩見麻子	熊本県立大学	総合管理学部総合管理学科	准教授	43	熊本県	地域情報学、地球温暖化対策に係る行動の実証的検証、気候変動影響の把握手法の検討、気候変動適応に向けた地域政策		https://www.kpu.ac.jp/
45	適応全般			田中克	法政大学	社会学部社会政策学科	教授	13	東京都	気候変動影響・適応政策、低炭素地域社会構築、環境政策への市民参加手法、環境基本計画、環境基本計画、環境マネジメント		https://research.tokai.ac.jp/
46	適応全般			藤原林	鹿児島県立大学	環境情報学部	教授	14	神奈川県	地球環境科学、気候変動緩和・適応、災害リスク低減	地球環境科学を第一専門とされているため	https://krii.kai.ac.jp/
47	農業・林業・水産業	農業	水稲	下野裕之	岩手大学	農学部植物生命科学科	教授	3	岩手県	異常気象に負けない作物を育てるための機構の解明、冷害、高CO2下での多収性、選育、遺伝的選育	イネの研究が多いと判断	http://www.gpu.ac.jp/
48	農業・林業・水産業	農業	水稲	青田信平	福島大学	共生システム理工学専攻	准教授	7	福島県	進行する地球温暖化の日本への影響、安定した食糧生産に向けた適応策の検討、シベリアの気候変動と気候の変化	将来のCO2の収量予測が研究テーマにあるため	http://gakui.vfu.ac.jp/
49	農業・林業・水産業	農業	水稲	神田直樹	鹿児島大学	農林水産学研究科環境システム科学コース	准教授	46	鹿児島県	環境・農業、農業環境工学、農業情報工学	水稲に関する論文が多いため	https://research.kag-u.ac.jp/
50	農業・林業・水産業	農業	水稲	池田文雄	明治大学	農学研究科農学専攻	准教授	14	神奈川県	作物における収量性・バイオマス生産性の向上に関する研究、気候変動に適応した作物栽培技術の開発	研究キーワードにイネがあるため	https://research.meiji.ac.jp/
51	農業・林業・水産業	農業	水稲	松井勲	岐阜大学	応用生物科学部作物環境学研究室	教授	21	岐阜県	イネの高温不収の発生条件の解明、イネの高温耐性のメカニズム、イネ科作物の繁殖生態に関する研究		https://www1.gifu-u.ac.jp/
52	農業・林業・水産業	農業	水稲	深尾武司	福井県立大学	生物資源学部生物資源学科	教授	18	福井県	イネの冠水ストレス耐性を制御する遺伝子の解析、イネ直接栽培に重要な適応形質の解析と遺伝的解析		http://www.fcu.ac.jp/
53	農業・林業・水産業	農業	水稲	井澤裕一	農業・食品産業技術総合研究機構	作物研究部門		8	茨城県	遺伝子、イネ、塩基配列解析、ゲノム解析、genes		https://research.affrc.go.jp/
54	農業・林業・水産業	農業	水稲	石原剛孝史	農業・食品産業技術総合研究機構	北海道農業研究センター	主任研究員	1	北海道	イネ、耕地面積、作物収量・品質予測、地球温暖化、農業生産環境		https://research.affrc.go.jp/
55	農業・林業・水産業	農業	水稲	羽成	農業・食品産業技術総合研究機構	九州沖縄農業研究センター	上級研究員	43	熊本県	分子生物学的手法を用いて、水稲の生産を促進する遺伝子や高温耐性で発生する乳白粒の原因遺伝子の解明		https://research.affrc.go.jp/
56	農業・林業・水産業	農業	水稲	黒岡一朗	農業・食品産業技術総合研究機構	日本農業研究センター	主任研究員	8	茨城県	稲の品種改良、「つまかり」や「応じのまらみ」等の育成		https://research.affrc.go.jp/

ご清聴有難うございました

御質問、ご要望等ございましたら、忌憚なくご連絡頂けると幸いです。

【お問い合わせ先】a-plat@nies.go.jp

国立環境研究所 気候変動適応センター（CCCA）が運営する Twitter, Facebook, Youtubeを是非ご覧下さい。

A-PLAT更新情報, 独自のコンテンツ紹介, 職員の活動内容を随時発信しています。

フォロー、いいね！などの応援を頂けますと幸いです。



[@APLAT_JP](https://twitter.com/APLAT_JP)



(EN) [@ap_plat](https://twitter.com/ap_plat)



[@APLAT.JP](https://www.facebook.com/APLAT.JP)



[気候変動適応情報プラットフォーム A-PLAT](https://www.youtube.com/channel/UC...)

